

# 特別プログラム

## 招待講演 1

9月22日(火) 10:50~11:50

第1会場(3階 301+302)

座長：一瀬 正治(社会医療法人社団菊田会 習志野第一病院)

Principles of the Aesthetic Face : Orthognathic with contouring surgery to achieve balanced face in Asians

<sup>1</sup>Department of Plastic Surgery, College of Medicine, Chung-Ang University, Seoul, Korea

<sup>2</sup>Regen Plastic Surgery, Seoul, Korea

○Woo Seob Kim<sup>1,2</sup>、Myungjune Oh<sup>2</sup>

## 招待講演 2

9月23日(水) 10:50~11:50

第1会場(3階 301+302)

座長：吉本 信也(昭和大学医学部 形成外科学講座)

Aesthetic treatment with fillers and neurotoxins

Director, P-Skin Professional Clinic, Taiwan

○Peter H.L. Peng

## 特別企画

9月22日(火) 15:50~17:20

第1会場(3階 301+302)

### 「美容外科合併症」

座長：保阪 善昭(総合東京病院 形成外科・美容外科)  
百束 比古(日本医科大学 形成外科)

演者：小川 令(日本医科大学 形成外科)

野本 俊一(日本医科大学 形成外科)

島倉 康人(北里大学医学部 形成外科・美容外科)

新橋 武(新橋形成外科クリニック)

土井 秀明((医) 杏皇会こまちクリニック)

特別発言：白壁 征夫(美容形成外科サフォクリニック)

## シンポジウム 1

9月22日(火) 9:00~10:50

第1会場(3階 301+302)

### 「外鼻形成手術 1—低侵襲治療から手術治療(鼻尖形成と鼻中隔延長術)」

座長：宮脇 剛司(東京慈恵会医科大学附属病院)  
古川 晴海(中野坂上クリニック)

- SY1-1 自家組織による鼻尖形成術と鼻尖延長の留意点について  
聖路加国際病院 形成外科  
○大竹 尚之
- SY1-2 closed approach による鼻中隔延長術  
<sup>1</sup>広島大学病院 形成外科  
<sup>2</sup>宮本形成外科  
<sup>3</sup>広島中央矯正歯科  
○宮本 純平<sup>1,2</sup>、宮本 博子<sup>2</sup>、宮本 義洋<sup>2</sup>、鶴田 仁史<sup>3</sup>、横田 和典<sup>1</sup>
- SY1-3 私の鼻尖形成術の変遷  
石田クリニック  
○石田 知良
- SY1-4 吸収性プレート(PDS Plate)を用いた鼻中隔延長術の検討  
城本クリニック 新宿院  
○田中 真輔、森上 和樹
- SY1-5 鼻のハイブリッド手術—PDS プレートを併用した鼻中隔延長術は標準的治療となりうるか—  
ヴェリテクリニック  
○室 孝明、福田 慶三、中西 雄二、李 政秀、大橋菜都子、  
田中 宏典、八杉 悠、藤本 雅史
- SY1-6 鼻翼縮小術のさまざまな問題点を克服する  
リッツ美容外科東京院  
○広比 利次

## シンポジウム 2

9月22日(火) 13:40~15:40

第1会場(3階 301+302)

### 「内から見たアンチエイジング」

座長：大森喜太郎(おおもりクリニック)  
清水 祐紀(昭和大学 形成外科学講座)

- SY2 抗加齢医学と美容外科  
おおもりクリニック  
○大森喜太郎
- SY2-1 百寿者から超百寿者調査へ—健康長寿のモデルを求めて—  
慶應義塾大学医学部 百寿総合研究センター  
○広瀬 信義、新井 康通

SY2-2 加速度エクササイズによる運動器再生とアクティブエイジング

大阪大学大学院医学系研究科 スポーツ医学

○中田 研、武 靖浩、馬込 卓弥、横井 裕之

SY2-3 抗加齢医学における食、サプリメントの考え方とその臨床

横浜クリニック

○青木 晃

SY2-4 当院における体内からの抗加齢対策～ホルモン補充療法・分子整合栄養療法・キレーション・Food Allergy～

医療法人社団Xanaduあやこいとうクリニック

○伊藤 史子

SY2-5 エイジングコントロールのための食事療法

カラダクリニック銀座

○関 由佳

### シンポジウム 3

9月22日(火) 9:00~10:50

第2会場(3階 303+304)

「見かけのアンチエイジングー最大効果を得るための低侵襲治療から手術まで」

座長：白壁 征夫(美容形成外科サフォクリニック)

征矢野進一(神田美容外科形成外科医院)

SY3-1 フィラー注入による顔面の若返り治療

いわきクリニック形成外科・皮フ科

○岩城佳津美、乾 恭子

SY3-2 見かけのアンチエイジング～メスを用いない治療とその有効性～

みやた形成外科・皮ふクリニック

○宮田 成章

SY3-3 最大効果を得るためのスレッドリフト活用法ーフェイスリフト手術との組み合わせ治療も含めてー

ドクターSPA・クリニック

○鈴木 芳郎

SY3-4 しわ、たるみに対して最大の効果を発揮する表情筋処理による Forehead lift

<sup>1</sup>クリニック宇津木流

<sup>2</sup>銀座ファインケアクリニック

<sup>3</sup>東海大学医学部 形成外科

<sup>4</sup>北里大学医学部 形成外科・美容外科学

○宇津木龍一<sup>1</sup>、奥村 仁<sup>2</sup>、河野 太郎<sup>3</sup>、武田 啓<sup>4</sup>

## シンポジウム 4

9月22日(火) 13:40~15:40

第2会場(3階 303+304)

### 「内眼角形成術—私の治療主義(手技)、修正術も考慮して」

座長：武田 啓(北里大学医学部 形成外科・美容外科学)  
市田 正成((医) いちだクリニック)

#### SY4-1 私の内眦形成術

医療法人富士森形成外科医院

○富士森良輔、富士森英之、佐野 弾

#### SY4-2 内眼角形成術 古川正重法を基準にした私の手技

中野坂上クリニック

○古川 晴海

#### SY4-3 私が行っている目頭切開

ヴェリテクリニック

○福田 慶三

#### SY4-4 内眼角形成術

医療法人正祥会 カリスクリニック

○出口 正巳

#### SY4-5 立体Z形成術(小川法)による内眼角形成術から Shark Fin flap による蒙古襞再建まで

医療法人杏皇会 こまちクリニック

○土井 秀明

#### SY4-6 東洋人に適した内眼角形成術を伴う切開重瞼術

酒井形成外科

○呂 秀彦、酒井 倫明、荻部 大輔

## シンポジウム 5

9月22日(火) 15:50~17:20

第2会場(3階 303+304)

### 「乳房形成における整容性の評価—日本人にとって美しい乳房とは」

座長：酒井 成身(国際医療福祉大学附属三田病院 形成外科)  
大慈弥裕之(福岡大学医学部 形成外科)

#### SY5-1 平均乳房形状から日本人にとって美しい乳房を考える

昭和大学 形成外科

○草野 太郎、佐藤 伸弘、吉本 信也、森岡 大地、黒木 知明、  
土佐 泰祥、清水 祐紀、大久保文雄

#### SY5-2 乳房再建の視点から評価した日本人のための整容的乳房形成

がん研有明病院 形成外科

○前田 拓摩

## SY5-3 拡大広背筋皮弁における乳房形成の整容性

<sup>1</sup>慶應義塾大学 形成外科<sup>2</sup>国際医療福祉大学三田病院 形成外科・美容外科○酒井 成貴<sup>1</sup>、酒井 成身<sup>2</sup>、種子田紘子<sup>2</sup>、渡海由貴子<sup>2</sup>

## SY5-4 日本人にとって美しい乳房とは？

—脂肪注入による豊胸術の実際—

<sup>1</sup>城本クリニック 銀座院<sup>2</sup>北里大学医学部 形成外科・美容外科学○酒井 直彦<sup>1</sup>、矢沢 慶史<sup>1</sup>、森上 和樹<sup>1</sup>、武田 啓<sup>2</sup>、島倉 康人<sup>2</sup>

## SY5-5 整容的乳房形成術のためのデザインの原則

ナグモクリニック東京

○南雲 吉則

## シンポジウム 6

9月23日(水) 9:00~10:50

第1会場(3階 301+302)

「外鼻形成手術 2—低侵襲治療から手術治療（低侵襲な治療から軟骨フレームを伴う手術まで）」

座長：大竹 尚之(聖路加国際病院 形成外科)

小住 和徳(OZUMIクリニック)

## SY6-1 軟骨性斜鼻の修正とフレームワーク

金沢医科大学 形成外科

○山下 昌信

## SY6-2 軟骨性斜鼻の修正術

<sup>1</sup>東京慈恵会医科大学 形成外科学講座<sup>2</sup>東京慈恵会医科大学附属第三病院 形成外科<sup>3</sup>JCHO東京新宿メディカルセンター○宮脇 剛司<sup>1</sup>、梅田 剛<sup>2</sup>、積山 慎也<sup>1</sup>、酒井 新介<sup>3</sup>、二ノ宮邦稔<sup>2</sup>

## SY6-3 斜鼻変形に対する整容・鼻腔通気機能の改善を両立・最大限化する鼻中隔・鼻形成術アルゴリズムの検討

<sup>1</sup>東京警察病院 形成外科・美容外科<sup>2</sup>クリニカ市ヶ谷○渡辺 頼勝<sup>1</sup>、秋月 種高<sup>1</sup>、倉片 優<sup>2</sup>

## SY6-4 外鼻に対して当院で行っている外科手術と非手術療法：外鼻形成術は非手術療法でどこまで可能か

自由が丘クリニック

○中北 信昭、古山 登隆

## SY6-5 最近の鼻の修正術から患者の希望する鼻を考える

八事石坂クリニック

○大口 春雄

## シンポジウム 7

9月23日(水) 13:00~14:30

第1会場(3階 301+302)

### 「下眼瞼形成術—ダウンタイムを克服するための工夫」

座長：山本 有平(北海道大学医学部 形成外科)  
土井 秀明((医) 杏皇会こまちクリニック)

SY7-1 眼輪筋オーバーラップ法による下眼瞼形成術—合併症を少なくするために—  
帝京大学 形成・口腔顎顔面外科

○小室 裕造

SY7-2 経結膜的脱脂術と脂肪注入術を併用した下眼瞼形成術 第3報

<sup>1</sup>銀座みゆき通り美容外科

<sup>2</sup>倉敷平成病院総合美容センター

○水谷 和則<sup>1</sup>、森 秀人<sup>1</sup>、北村 珠希<sup>1</sup>、伊藤 舞<sup>1</sup>、岩井 謙治<sup>1</sup>、  
木畑 智哲<sup>1</sup>、華山 博美<sup>1,2</sup>

SY7-3 経結膜的眼窩脂肪移動術を基本とした下眼瞼形成術について  
—ダウンタイムについての考察—

<sup>1</sup>山梨大学医学部附属病院 形成外科

<sup>2</sup>クリニック日比谷

○百澤 明<sup>1</sup>、内浦 康信<sup>2</sup>

SY7-4 下眼瞼形成術—出血を少なくするための工夫

蘇春堂形成外科

○野平久仁彦、矢島 和宜、新富 芳尚

SY7-5 眼窩脂肪隔膜外固定術(Hamra法)におけるダウンタイム改善の工夫

百人町アルファクリニック

○与座 聡

## シンポジウム 8

9月23日(水) 14:30~16:30

第1会場(3階 301+302)

### 「他院でおこなった眼瞼下垂手術の修正—美しい重瞼ラインを作るための工夫」

座長：岩波 正陽(新横浜形成クリニック)  
鶴切 一三(つるきり形成・皮フ科)

SY8-1 他院での眼瞼下垂手術の修正と人文字型筋腱膜移植

<sup>1</sup>国際医療福祉大学三田病院 形成外科・美容外科

<sup>2</sup>慶應義塾大学 形成外科

○酒井 成身<sup>1</sup>、種子田紘子<sup>1</sup>、渡海由貴子<sup>1</sup>、酒井 成貴<sup>2</sup>、中村友季恵<sup>2</sup>

SY8-2 他院でおこなった眼瞼下垂手術の修正における基本的方針

<sup>1</sup>クリニック宇津木流

<sup>2</sup>東海大学医学部 形成外科

<sup>3</sup>北里大学医学部 形成外科・美容外科学

○宇津木龍一<sup>1</sup>、河野 太郎<sup>2</sup>、武田 啓<sup>3</sup>

- SY8-3 他院でおこなった眼瞼下垂の修正—美しい重瞼ラインを作るための工夫—  
東京皮膚科・形成外科  
○池田 欣生、森川 一彦
- SY8-4 他院での眼瞼下垂手術の修正—眼科的機能障害からの回復  
慶應義塾大学眼科  
○野田 実香、太田 優
- SY8-5 他院で行われた眼瞼下垂症術後変形の治療  
蘇春堂形成外科  
○野平久仁彦、矢島 和宜、新富 芳尚

## シンポジウム 9

9月23日(水) 13:00~14:30

第2会場(3階 303+304)

「痩身治療—脂肪溶解注射、各種デバイス治療から脂肪吸引手術まで」

座長：新橋 武(新橋形成外科クリニック)

原口 和久(原口クリニック美容外科・形成外科)

- SY9-1 当院における痩身治療より—冷却機能付き痩身用 HIFU 治療器と  
Medical fasting の実際—  
医療法人社団Xanaduあやこいとうクリニック  
○伊藤 史子
- SY9-2 当院における非外科的な脂肪減量治療  
みやた形成外科・皮ふクリニック  
○宮田 成章
- SY9-3 日本における脂肪吸引術の未来  
八事石坂クリニック  
○大口 春雄
- SY9-4 米国で行われている脂肪吸引と安全性について  
<sup>1</sup>東京女子医科大学東医療センター 形成外科  
<sup>2</sup>プラザ形成外科  
○クレカツヒロ<sup>1,2</sup>、本田 隆司<sup>1</sup>、井砂 司<sup>1</sup>

## シンポジウム 10

9月23日(水) 14:30~16:30

第2会場(3階 303+304)

「顔面輪郭形成術—手術しかないか？低侵襲治療でどこまでできる？」

座長：佐藤 兼重(千葉大学医学部形成外科・美容外科)

倉片 優(クリニックカ市ヶ谷)

- SY10-1 切らなくても。。。一度の治療でここまでクッキリフェイスライン！  
医療法人社団Xanaduあやこいとうクリニック  
○伊藤 史子



- SY10-2 顔面輪郭形成術の低侵襲化と患者満足度の向上  
<sup>1</sup>リラ・クラニオフィェイシャル・クリニック  
<sup>2</sup>自治医科大学 形成外科  
 ○菅原 康志<sup>1</sup>、宇田 宏一<sup>2</sup>、加持 秀明<sup>2</sup>
- SY10-3 3D 顎骨モデルとリン酸骨カルシウムペーストを使用したオトガイ輪郭形成  
 医療法人社団形成会 酒井形成外科  
 ○荻部 大輔、酒井 倫明、呂 秀彦
- SY10-4 手術でしか成し得ない顔面輪郭形成術  
<sup>1</sup>クリニカ市ヶ谷  
<sup>2</sup>東京警察病院 形成外科  
 ○倉片 優<sup>1</sup>、土屋 沙緒<sup>1</sup>、渡辺 頼勝<sup>2</sup>
- SY10-5 下顎輪郭形成～外科的治療でしかできないこと  
 リッツ美容外科東京院  
 ○広比 利次

## パネルディスカッション

9月23日(水) 9:00~10:30

第2会場(3階 303+304)

### 「美容外科教育—大学での美容外科教育の現状と課題」

座長：野平久仁彦(蘇春堂形成外科)

朝戸 裕貴(獨協医科大学 形成外科学)

- PD-1 北海道大学病院における整容・美容外科の現状と教育の課題  
 北海道大学医学部 形成外科  
 ○舟山 恵美、小山 明彦、古川 洋志、村尾 尚規、七戸 龍司、  
 林 利彦、山本 有平
- PD-2 大学病院における美容外科教育の現状と課題  
<sup>1</sup>昭和大学 形成外科学教室 美容外科部門  
<sup>2</sup>昭和大学形成外科学教室 形成外科部門  
 ○佐藤 伸弘<sup>1</sup>、清水 祐紀<sup>2</sup>、森岡 大地<sup>1</sup>、大久保文雄<sup>1</sup>、吉本 信也<sup>2</sup>
- PD-3 大学で行う美容外科教育について  
 北里大学医学部 形成外科・美容外科学  
 ○武田 啓、島倉 康人、石川 心介
- PD-4 大学病院における幅広い美容医療トレーニングの試みと課題  
<sup>1</sup>福岡大学 形成外科  
<sup>2</sup>(医) いちだクリニック  
<sup>3</sup>美容形成外科サフォクリニック  
 ○大慈弥裕之<sup>1</sup>、高木 誠司<sup>1</sup>、衛藤 明子<sup>1</sup>、矢加部 文<sup>1</sup>、木村 広美<sup>1</sup>、  
 市田 正成<sup>2</sup>、白壁 征夫<sup>3</sup>
- PD-5 神戸大学における美容外科教育の現状と課題—quid faciam? quo eam?  
 神戸大学大学院医学研究科 形成外科学・美容外科学  
 ○橋川 和信、野村 正、一瀬 晃洋、寺師 浩人



## ランチョンセミナー 1

9月22日(火) 12:00~12:50

第1会場(3階 301+302)

座長：小川 令(日本医科大学形成外科)

共催：サイノシユアー株式会社

### LS1 ピコ秒アレキサンドライトレーザー PicoSure<sup>®</sup>を使用した刺青、良性色素性病変への治療における臨床評価

東海大学医学部外科学系形成外科学

○河野 太郎

今回、米国、サイノシユアー社より10年以上の研究開発期間を経て、新技術となるピコ秒(Qスイッチナノ秒レーザーの約100分の1のパルス幅)レーザー PicoSure<sup>®</sup> (ピコシユアー) が医療用に開発され発売された。パルス幅が短いピコ秒になることで低吸収性色素に対しても、音響効果すなわち衝撃波により色素を破壊できるようになった。今回当院にて刺青、良性色素性病変などに対して使用経験を得たので、その原理ならびに臨床使用経験を報告する。

## ランチョンセミナー 2

9月22日(火) 12:00~12:50

第2会場(3階 303+304)

座長：新橋 武(新橋形成外科クリニック)

共催：キュテラ株式会社

### LS2-1 Q-switched Nd:YAG レーザーと Long Pulsed Nd:YAG レーザーのコンビネーションセラピー

～治療効果を高めるための工夫～

ルーチェ東京美容クリニック

○加藤晴之輔

### LS2-2 2波長532/1064nmピコ秒Nd:YAGレーザーの臨床経験の報告

中野医院

○中野 俊二

#### 【LS2-1】

当院で実施している、2波長(532/1064nm)QスイッチNd:YAGレーザーと、2波長(532/1064nm)ロングパルスNd:YAGレーザーを複合的に使用した、リジュビネーション治療の効果を検討したので報告をする。

#### 【LS2-2】

当院では、先駆けて波長532/1064nmピコ秒Nd:YAGレーザーを導入し、良性色素性病変および、刺青除去の治療機器として使用をしている。本セッションでは、新たなレーザー治療の臨床経験を報告する。

## ランチョンセミナー 3

9月22日(火) 12:00~12:50

第3会場(5階 503)

**座長:** 谷野隆三郎(医療法人社団天神会 理事長)

**共催:** 株式会社インディバ・ジャパン

### LS3 INDIBA を利用した最新研究報告

クリニックF

○藤本 幸弘

448kHz 領域による深部加温が可能な 32 年の歴史をもつインディバの機序として電気的、温熱的、機械的な物理的刺激を基に近年インディバの作用機序と治療効果の原理が多く解明されてきた。本講ではインディバの最新研究のうち①腫瘍(ヒト癌細胞抑制)に対する効果 ②組織早期修復と再生(幹細胞の自己再生を有意に高める)に対する効果 ③美容医療(脂肪細胞肥大化・増殖抑制およびセルライト除去)に対する効果の三点に絞り、研究論文を供覧し、医学および工学の観点から近年の研究について考察を加える。

## ランチョンセミナー 4

9月23日(水) 12:00~12:50

第1会場(3階 301+302)

**座長:** 高田 章好(大阪大学大学院医学系研究科、抗体美容医科学講座)

**共催:** PRSS. Japan 株式会社

### LS4 脱毛症に対する高濃度グロースファクター治療の臨床結果

聖心美容クリニック

○鎌倉 達郎

BENEV GF Hair Care Complex PLUS は、高濃度の KGF を配合した新しいヒト線維芽細胞順化培養液の育毛剤である。当院で行った被験者 20 名に対する 20 週間の臨床試験の結果を報告する。

## ランチョンセミナー 5

9月23日(水) 12:00~12:50

第2会場(3階 303+304)

座長：平井 隆(渋谷イースト・クリニック)  
共催：ガルデルマ株式会社

### LS5 Lifting Capacity of Restylane/Perlane

アジア人の解剖およびリフティング効果を活かしたインジェクション・テクニック  
(同時通訳有)

Navi Plastic Surgery Clinic  
○Hyoug Jin Moon

Restylane®は世界で初めて開発された非動物性安定化ヒアルロン酸使用軟組織注入材で、本年6月に日本でも厚生労働省より「レスチレン®リド」および「レスチレン パーレン®リド」の製造販売承認を取得し、8月3日に販売を開始致しました。

本セミナーでは、フィラー注入に必要な解剖学的知識と「レスチレン®リド」および「レスチレン パーレン®リド」のリフティング効果を最大限に活かした注入テクニックを解説します。

## ランチョンセミナー 6

9月23日(水) 12:00~12:50

第3会場(5階 503)

「注目を集める低侵襲性治療～患者のニーズに合わせた治療の提供が、高い患者満足度に繋がる～」

座長：大慈弥裕之(福岡大学医学部形成外科学教室)  
共催：メディカランド株式会社

### LS6-1 従来のフラクショナル治療の常識を変える、RF プラズマとインパクトを用いた最新導入治療

みやた形成外科・皮ふクリニック  
○宮田 成章

### LS6-2 何故、深部加熱が重要なのか？

～長期経過観察により示された、持続発振型高周波 Accent XLi の可能性～  
みやた形成外科・皮ふクリニック

○宮田 成章

### LS6-3 脱毛困難な産毛に対する新テクノロジー Alex (755nm) の蓄熱脱毛®

有川スキンクリニック  
○有川 公三

近年、美容医療はTVや雑誌で取り上げられる機会も増え、特に痛みやダウンタイムの少ない、“非侵襲性治療”のニーズは著しい高まりを見せています。

本セッションでは、臨床経験豊富な2名の先生に、アルマレーザーズ社独自のテクノロジー“Alma wave”、“蓄熱脱毛<sup>®</sup>”、“iTED”をご紹介します。

どうやって高い患者満足度を実現しているのか、先生方の低侵襲性施術の活用方法を、症例写真を交えてご発表いただきます。

## イブニングセミナー 1

9月22日(火) 17:30~18:20

第2会場(3階 303+304)

### 「ノーダウンタイムが与える患者への安心感」

座長：清水 祐紀(昭和大学形成外科学講座)

共催：株式会社チャールズ・ラボラトリーズ

#### ES1-1 多汗・腋臭症はこう攻めろ！—最新医療を日本全国どこでも

パート1：ご覧ください、笑顔のための多汗・腋臭症編

佐々木美容形成外科クリニック

○佐々木英悟

#### ES1-2 今日、初めてこの会場で語ります 膣縮小の世界の最新情報

— “Improved Sexual Sensation Using Patented Radiofrequency For The Treatment of Vaginal Laxity”

Allan Centre

○Bruce Allan

#### <miraDry>

マイクロ波を使用して、皮膚を切らずに汗腺を焼灼し、腋の下の発汗を治療する目的のミラドライ。今年で日本導入5年目を迎えます。施術の流れ、臨床データも併せてご紹介します。

#### <Viveve>

高周波テクノロジーを使用して、膣の緩みを改善する目的のビビーブ。カナダのAllan Centreにおいて100症例以上もの膣縮小術の経験があるDr. Allanによる膣の緩みにアプローチする施術をご紹介します。

## イブニングセミナー 2

9月22日(火) 17:30~18:20

第3会場(5階 503)

「機器による美容治療の最前線—部分痩身とリジュビネーション—」

座長：山下 理絵(湘南鎌倉総合病院 形成外科・美容外科)

共催：株式会社ジェイメック

- ES2-1 みやた形成外科・皮ふクリニック  
○宮田 成章
- ES2-2 新橋形成外科クリニック  
○浅岡 匠子

本セミナーでは、機器による美容治療の分野で、特にユニークな技術により注目される2機種にフォーカスをあててお送りいたします。冷却により脂肪細胞をアポトーシスに誘導する Cryolipolysis 理論を用いた CoolSculpting と、独自の RF 技術によるフラクショナル高周波治療器を用いた低侵襲スキンリジュビネーションについて、演者の先生方の豊富な経験に基づき論じていただきます。

## ハンズオンセミナー 1

9月22日(火)・9月23日(水)

ハンズオン1(3階 313)

共催：株式会社チャールズ・ラボラトリーズ

### 切らない施術の近未来

アメリカ・シリコンバレーから参りました2つの非侵襲の機器のご紹介。

切らないワキガ・多汗症に対する施術：ミラドライ、切らない膣縮小術：ビビーブ。  
これらの機器を日頃よりご利用頂いている先生方より、直接ご説明頂きます。

施術のポイント、実際の患者様の声、カウンセリングのポイント等、現場の生の声を直接お伝えしたいと考えています。

コーヒー等をご用意し、おくつろぎ頂けるスペースになっております。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

## ハンズオンセミナー 2

9月22日(火)・9月23日(水)

ハンズオン2(3階 314)

共催：キュテラ株式会社

### Cutera Lounge (キュテラ ラウンジ)

『コーヒーや紅茶等を飲みながら、ゆっくりと過ごしていただく、大人のためのCafé』

学会会期中、キュテラ株式会社では弊社取扱い製品、最新の学術情報をご覧いただけきながら、くつろいでいただけるスペース『CUTERA CAFÉ』をOPEN。

レーザーや光線治療器を始めとしたCUTERA Inc.製品の詳しいご紹介や、世界で広く知られたスキンヘルスのエキスパート、Dr.オバジが新たに手掛ける、新しい医科向けスキンケアプログラムZO Skin Healthの併設展示も実施致します。

是非この機会にレーザー製品、「ZO Skin Health」をお手に取ってお試し頂ければと思います。

学会期間中プログラムの合間のちょっとしたひと時に、ゆったりと寛いで頂き、先生方にリフレッシュして頂ける空間をご提供出来ればと考えております。

社員一同心よりお待ちしております。

## ハンズオンセミナー 3

9月22日(火)・9月23日(水)

ハンズオン3(5階 511)

共催：メディカランド株式会社

### 話題の非侵襲性アンチエイジング治療体験会

～女性の先生方からも高い支持を得ている最新メニューをご体験しませんか？～

近年、美容医療の施術を希望する患者様の一番のニーズは、非侵襲性治療となっております。つまり、患者様から人気の高い非侵襲性治療を導入することは、より多くの集患に繋がります。

弊社体験会セミナーでは、人気の非侵襲性アンチエイジング治療“42℃メソッド、Vシェイプ、ウルトラアクセント”をご用意いたしました。

今回、ご体感いただきますこれらの施術は、皮膚に一切ダメージを与えることなく、狙った組織に働きかけ、代謝の亢進とコラーゲンの生成を促すことにより、肌を若々しい状態に維持できます。また、痛みやダウンタイムが全くない為、繰り返し受けられる、通年のメンテナンス治療として多くの患者様から高い支持を得ております。

本体験会では、先生ご自身が、患者様と同じ施術を受けていただくことで、「体感・効果・安全性」をご確認いただけます。

## ハンズオンセミナー 4

9月22日(火)・9月23日(水)

ハンズオン4(3階 315)

共催：株式会社プロティア・ジャパン

### POWER PLATE エクササイズ体験&ショートセッション

#### ■POWER PLATE エクササイズ体験

3次元加速度トレーニングマシン パワープレートを用いたエクササイズをご体験ください。腰痛、肩こり、足のむくみ解消などにも効果的です。学会中に凝り固まった筋肉をほぐしてはいかがでしょうか？

会場では業務用から家庭用機種まで試乗いただけます。

#### ■ショートセッション

パワープレートを活用頂いている先生方をお招きしセッションを開催します。

予定演者：

大阪大学 スポーツ医学 教授 中田研先生

芦屋美容クリニック 院長 小西和人先生

(株)プロティア・ジャパン パワープレートマスタートレーナー

プログラムにつきましては、学会場でのチラシ、または(株)プロティアジャパン パワープレート事業部(TEL:03-6361-1502)まで問い合わせください。

エンビロンスキンケア、新製品ドクターズサプリの試供品もございます。  
ご来場お待ちしております。